

庄原市に光がやってきます

その11

情報政策課情報政策係 ☎0824731113
 広報広聴係 ☎0824731159

光ファイバー回線を活用した告知放送を実施しています！

市は平成27年度から30年度にかけて、市内全域に光ファイバー回線を整備しています。

この光ケーブルを活用し、庄原地域の一部、東城地域の一部で告知放送を実施しています。12月14日現在で2029件の住民宅や事業所などに住民告知端末が設置されています。利用している皆さんから、次のような質問が寄せられていますのでご紹介します。

Q 放送が録音されると住民告知端末の再生ボタンが赤く点滅するが、どうすれば消えるのか？

A 再生中に再生ボタンを長押しするとランプが消えます。



Q 定時放送が流れない日があるが、住民告知端末が故障したのか？

平成28年度に光ファイバー回線によるサービスが開始される予定の地域で、光ファイバー回線の設計業務・幹線工事が始まっています。また、平成27年度整備エリアでは、住民宅や事業所への引き込み工事を行っています。工事の際には工事車両が一時的に通行の妨げになるなど、皆さんにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



幹線工事、宅内への引き込み工事へのご理解とご協力をお願いします！

A 朝の定時放送は、市役所開庁日の翌日(通常、火から土曜日)の6時30分、夜の定時放送は、市役所開庁日(通常、月から金曜日)の20時から放送しています。通常、土曜日の夜から月曜日の朝まで定時放送はありません。
 ※オフトーク通信・防災行政無線で告知放送を行っている地域は、従来の放送を廃止するまでは、経過措置として、従来の告知放送と同様の運用を行うこととしています。

母子保健 だより



思春期講座「いのちの学習」

保健医療課健康推進係 ☎0824731255

庄原市立高野中学校 養護教諭 三田綾奈

思春期講座「いのちの学習」は、平成22年度から市内全中学校の3年生を対象に取り組んでおり、今年で6年目を迎えました。

「いのちの学習」は、「自分の命」「他人の命」を大切にしてほしいという思いを込めた事業です。平日頃から命の現場に携わっている助産師や保健師を特別講師として迎え、生徒に真正面から「命」や「性」について生の声を伝えていきます。そのため、思春期の生徒は恥ずかしさを感じながら、命や性について真剣に向き合っています。

高野中学校では、毎年2回にわたって授業をしています。1回目は「命」受精・妊娠・出産。2回目は「生と性」といったテーマです。授業は講義だけでなく、生徒が自分自身の事として考えられるように模擬体験や話し合い活動を取り入れています。

授業を受けた生徒は、「自分もあのようにして生まれてきたんだな」と思った、「産んでくれた母に感謝しようと思った」、「心音は生きているから聞こえる



音だから、死んじやだめだと思った」、「妊婦さんはすごいと思った。妊婦さんに気遣いができる人になりたい」などといった、生命の神秘さや尊さだけでなく、他の人への思いやりや親への感謝の気持ちを感じています。
 思春期に「命」を見つめ直すこうした取り組みができることは、大きな意味を持つと感じます。周囲の人々と自分とのつながりを自覚し、これからの自分自身の生き方についても学ぶ機会になってほしいと願っています。